

広聴特別委員会記録

令和2年4月24日

【開催日】 令和2年4月24日

【開催場所】 第2委員会室

【開会・散会時間】 午前11時40分～午後0時5分

【出席委員】

委員長	吉永美子	副委員長	中岡英二
委員	伊場勇	委員	奥良秀
委員	水津治	委員	杉本保喜
委員	高松秀樹	委員	中村博行
委員	長谷川知司	委員	宮本政志
委員	森山喜久		

【欠席委員】

なし

【委員外出席議員等】

議長	小野泰	副議長	矢田松夫
----	-----	-----	------

【事務局出席者】

事務局長	尾山邦彦	事務局主査	島津克則
------	------	-------	------

【付議事項】

- 1 市議会モニターについて
- 2 市民懇談会について
- 3 その他

午前11時40分 開会

吉永美子委員長 ただいまより広聴特別委員会を開会します。皆様のお手元に付議事項ということで、まず、市議会モニターについてというのがあると思います。資料として、山陽小野田市議会モニターの推薦についてということで、今回、新たに団体からも出ていただくようにということで、先日、私と中岡副委員長に、団体については任せていただくということだったんですけども、まず、推薦についての依頼文書につきましては、1名選任をさせていただきたいということが書いてありまして、適任者を御推薦くださいということが書いてあります。メール又はファクスで提出をいただきますようお願い申し上げますということです。この推薦依頼文書につきましては特に問題がなければこれで、小野議長名で出し

たいと思います。そして、この推薦の依頼団体についてです。順不同で6団体です。小野田商工会議所、山陽商工会議所、小野田青年会議所、女性団体連絡協議会、消防団、文化協会、この6団体から、それぞれ1名ずつ推薦をお願いするという事です。この2枚につきまして、特に御質疑等なければ、これで進めたいと思いますが、よろしいでしょうか。

奥良秀委員 今説明があった団体の中で、ちょっと私のほうが付け加えていただきたいなというところがありまして、発言させてもらいたいんですが、例えば商工会議所の青年部ですね。こちらのほう、両商工会議所からできれば入れていただければと思います。趣旨としましては、3番目に小野田青年会議所という若い方たちの団体が入っておりますので、なるべくそういう方たちとの交流も、やはりあったほうがいいのかと思いますので、そういうふうな理由でお願いしたいと思います。

吉永美子委員長 以前の委員会の中で、青年部をどうするかという話があったと思います。その際には商工会議所にお任せをするということでの委員会になったというふうに認識をしておりますので、両商工会議所がどこを出されるか、そこはもうそこで任せをしたいということで、青年部は特に挙げておりません。委員会の中でそういう発言になっておりました。

奥良秀委員 商工会議所の中でも、やはり青年部と本会とは交流的なものがちょっと違うところがありますので、その辺は委員長のほうで判断されたほうが良いと思います。

吉永美子委員長 ただ、今申し上げましたように、どうしようかというときに、商工会議所にお任せをすると委員会でなっておりますので、その点御了解いただければと思います。ほかにはないでしょうか。

伊場勇委員 推薦団体に推薦についてという依頼文を送る中で、こういったところが来るかというのをお知らせするんですよ。

吉永美子委員長 もう1回お願いします。

伊場勇委員 こういったところに推薦して、こういった方が集まりますという形もお伝えするんですよ。

吉永美子委員長 どちらへ、何を。

伊場勇委員 6 団体に推薦依頼文を出すじゃないですか。その 6 団体に、ほかはこういうところに推薦依頼書を出していますよというところもお知らせするんですよ。

吉永美子委員長 そのほうが良ければあれですけど。

伊場勇委員 そのほうが良いかなというふうに思います。

吉永美子委員長 そのほうが良ければ、書類を付けてお送りするようになりたいと思います。ほかにございますか。（「なし」と呼ぶ者あり）ないので、この 2 枚については終わりたいと思います。そして、次の市議会モニターの募集要項です。こここのところで、今の推薦についての推薦書が最後のページに出てきます。団体について終わらせておきたいと思います。この市議会モニターとして下記の者を推薦しますということで、推薦書があります、3 ページですね。ここは役職名、ふりがな、氏名、年齢、男女、偏らないようにというところで、年齢もちよっと書いていただく。生年月日まで入れませんが、年齢を入れて、男女と住所、それと電話番号、FAX 番号、メールアドレスは、もしメールアドレスがない場合については、記入しなくても結構ですということを書かせていただいています。この推薦書についてはよろしいでしょうか。

水津治委員 推薦者のところに、団体名、職名なり、氏名を入れておいたほうが、どこの団体から出たというのはすぐ分かると思うし、括弧の中の役職名は、例えば、その人の役職だけ書かれるケースが多いと思うんですね。何々団体何々というふうに書かれたら、団体名がここで分かるんですが、推薦者のほうに団体名があるのが通常じゃないかなと気づきで思っております。

吉永美子委員長 推薦者に団体ですか。

水津治委員 推薦者のところに団体名が一番上に来て、団体の職名、そして代表者の氏名が入るような様式のほうが。

吉永美子委員長 今回の役職名にいきなり入らずにということですね。

水津治委員 そうです。推薦者のところが団体名とか入るようにしたほうが好ましいかなと思います。推薦団体というか。

吉永美子委員長 推薦団体を書けるようにするということですか。（「そうですね」と呼ぶ者あり）こういうのは、私はよく分かってないけど、ゴム印とかがありませんか。例えば、ゴム印でボンと押してこられますよね。そういう形は無理なんですかね。

水津治委員 それはできると思うんですが、組織によっていろいろあると思うんで、うちの団体は下記の者を推薦するという様式としての考え方があったほうがいいかなという気付きです。だから、推薦者のところをちょっとどういうふうに書いたらいいか分からない人もおられると思うんですね。推薦者だったら、代表者の方が個人名で書かれる場合もあると思うんで、そうすると役職名のところに、例えば小野田商工会議所何々と書かれるよりも…

吉永美子委員長 ただ、最初に申し上げた推薦についての依頼文書、そこにはそれぞれ、例えば山陽小野田市小野田商工会議所、会頭誰誰様という感じで送るんですよ。依頼文書につけていくので。

高松秀樹委員 水津委員が言うのは、丁寧に書いとったら、こっち側も間違うことがないので、そういう団体名、役職名と書いとったら、小野田商工会議所専務理事何とかと書いてきますよということなので、丁寧に書く分だから、書いておいたらいいんじゃないですか。

吉永美子委員長 私が先ほど聞いたのは推薦者のところじゃなくて、下のところに団体名、役職名ですかと言ったら、推薦者のところと言われたから申し上げただけで、下の括弧のところですよ。そこに団体名というのを書くということですよ。これについては、推薦者というのは相手が書いてこられるところで、先ほど申し上げたようにゴム印があったりとかすると思っているんですけど、こちらが書くんですね。それぞれの団体宛てに書くということでしょうか。

杉本保喜委員 今の話を聞いていると、要するに、ここは推薦者、議長宛て推薦者だけ書いてあるから、ここに推薦団体が明記されると分かりやすいということを水津委員は言っておられると思う。

吉永美子委員長 分かりました。団体名というのと、役職名、氏名という漢字をここに作るということですね、枠を。そういう意味ですね。なら分かりました。枠を作るんですね。それなら分かりました。ほかにありますか、推薦書について。これでよろしいですか。丁寧に枠を作って、相手を書けるようにします。では、次は、戻りまして1ページ。モニターの募集要項ですね。募集期間等というのも載りますので、改めて皆様に御提示させていただきます。募集人数、団体推薦6人程度で、公募が4人程度ということで、委嘱の日から1年間。そして、募集方法は団体推薦が、議長が適当と認めた団体からの推薦。公募は議会だより、議会ホームページによる公募で、これにつきますのはいいですね。それから、募集期間は5月15日から6月15日まで。推薦書、団体はですね。又は申込書を直接郵送、ファクス又は電子メールにより、議会事務局に提出いただきたいと。そして謝礼としては記念品として3,000円程度を進呈ということですか。このところはいかがですか。ただですね、今思ったんですが、皆さんに別にお配りしています広報ですね。今日、団体推薦、また公募についての決定ができれば、今日で決定できれば6月1日号の広報さんようおのだに載せていただくように依頼をするようになるので、これが決定すれば、公募については市広報というところも付けないといけないと思いますね。公募というところに議会だより、議会ホームページによる公募。これは議会だより、市広報、議会ホームページによる公募という形をつけるべきだと思うんですが。

島津議会事務局主査 市広報に議会のほうから依頼はさせていただきますが、あくまでも載せる決定は市の執行部になりますし、議会としては、やはり議会だより、それから議会ホームページによる公募というふうにしておいたほうがいいかなと思います。それから、市の広報には一応5月15日号に掲載を依頼しようと考えております。

吉永美子委員長 6月1日じゃなくて、5月15日に間に合うということで、今日だったらということで、島津さんよろしいですか。

島津議会事務局主査 はい。

吉永美子委員長 早いほうがいいですから、5月15日の市広報に依頼を掛けるということで、これについて募集人数は4人程度ということでよろしいでしょうか。広報さんようおのだに掲載を依頼するということで決定したいんですが。（「はい」と呼ぶ者あり）5月15日に間に合うということですので、載せたいと思います。あわせて募集要項、これにつきましても、当然ながら、皆さんからオーケーが出ないと広報に載せられないんですが、よろしいですか、募集要項。

高松秀樹委員 募集要項なんですけど、委嘱の期間というのはいつからいつまでになるんですか。

吉永美子委員長 6月30日で今の議会モニターさんが終わりますので、7月1日からになります。ただ、委嘱状自体を渡していなければ、考え方によっては委嘱状を渡した日からというふうにはなるとは思いますけど。

高松秀樹委員 これを見られた方が、募集期間は5月15日から6月15日までと分かるんですけど、一体いつからやるのとなったときに、明記があったほうがいいと思います。

吉永美子委員長 任期のところにはですね。正式に言うと6月30日で今の方が切れるということは、7月1日というふうに書くんでしょうね。委嘱の日（7月1日）でいいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）委嘱の日（7月1日）から1年間にさせていただきます。よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）よろしいですか、ほかの皆さんは。（「はい」と呼ぶ者あり）今の2ページですが、市議会モニターの申込書はこれまでと変わってないはずなので、変わっていませんよね。

島津議会事務局主査 はい、前回のとおりです。

水津治委員 気付きます。住所の中の市外の方は勤務地又は通学地とあって、その会社の住所を書かれるんじゃないかと思うんですね。通学地は学校のあるところ。これちょっと表現を変えたほうが記入される方が、例え

ば勤務先とか学校名。書く人がどういうふうに表現していいかなと迷われるんじゃないかと思いました。

吉永美子委員長 結局は市外の方でも、市内に勤務、通学をしている方は対象になりますということなので、勤務地がどこかということが分かればいいから、会社名は別になくても大丈夫と思うんですが、分かりにくいでしょうか、これでは。

水津治委員 もちろん本人は上のほうに、余白部分に自分の住所を書かれると思うんですね。この下のかぎカッコの中に表現されるとき。

吉永美子委員長 だから、市外の方が応募したとき、勤務している、通学している方が、例えば宇部市に住んでいるんだけど、職場は山陽小野田市だから応募しますといったときに、勤務先とか、通学先とか書かないと分かりづらいでしょうか。現実には、何々高校に行っていますとかいうのは要らないんですよ。どこだという場所がということだけど、そこまでしたほうがよければ、勤務先というところまで入れるべきかどうかというのが、考えたことがなかったので、どうなんでしょうか皆さん、あったほうがいいんですかね。

水津治委員 私は書かれる、申し込みされる方がどのように表現していいか迷わないような様式にしてあげたらと思います。

吉永美子委員長 気持ちは分かります。事務局に聞きますが、勤務先又は通学先でも別に問題は出ませんかね。

島津議会事務局主査 要件が山陽小野田市内ということになりますので、どうしても迷われて、勤務先を書いたほうがいいということであれば、勤務先名及びその住所というふうに明記するか…

吉永美子委員長 市外の方は、住所は要らないじゃないですか。だから、山陽小野田市に勤めています、学校に行っていますというのが分かればいいわけですよ。

尾山議会事務局長 もう一度募集要項を見ていただきたいのですが、募集要項

の3番ですね。募集対象の中に全ての要件を満たす人と書いてあります。今議題となっているのは(2)の市内在住又は市内に勤務、通学をしている人というところだと思います。これが条件になっておりますので、この四つの条件を満たさないとダメなものですので、申込書については、例えば市外の方ですと、住所欄には自宅の住所を普通書かれるんだらうと思います。そうすると市外になって対象外になりますが、括弧のところの市外の方は勤務先又は通学先もあわせて書いていただくと、この条件を満たすということが、この書面から明らかになりますので、これは必要であるというふうには思っております。書き方としては、市外の方は勤務先又は通学先「も」書いてほしいということによっていただければ、事務局としては、条件を満たしているかどうかは瞬時に判断できます。

吉永美子委員長 「も」じゃなくて、市外の方は勤務か通学していなければ駄目なので、絶対ここを書いていただかないといけないじゃないですか、絶対に市外の方は。だから、住所だけ書いてあって、宇部市何とかですだったら、下になかったら対象にならないので、絶対に住所以上に市外の方が山陽小野田市に勤務しています、若しくは学校に行っていますというところが必要だと思うんですよ、一番、住所よりも。山陽小野田市に来ていますということが分からないといけないので、ここは市外の方は絶対必須ですよ、自分の住所は書かんでも。だから、要は水津さんが言われるのが、勤務先、通学先のほうが分かりやすくないですかというところで、会社名、学校名を書いても問題ありませんよねという確認なんですよ。

尾山議会事務局長 市内の方は住所を書いて、市外の方は住所を書かなくてよいというのはちょっとどうかというふうに思います。平等にさせていただいた上で、市外の方は更に勤務先ないし通学先、市内の会社であると、市内の学校であるというのは、あわせて書いていただけると、市外の方であるが、市内にお勤め、ないしは学校に通っておられる方というのがはっきり分かりますので、よろしいかと思えます。

吉永美子委員長 じゃなくて、当然、市外だけど市内に来ているよというのが分からないといけないから、ここは必須ですよ。だから、それを「先」通学先、学校名とか、会社名でよろしいですかという確認です。それだけのこと。

島津議会事務局主査 会社名だけでは確認できないので、ここの書き方が分かりにくければ、会社名及びその住所が必ず必要になります。

吉永美子委員長 ここを、市外の方は会社名及びその住所又は学校名及びその住所にするということね。はい。じゃあ、それに決定しました。いいですかこれで。（「はい」と呼ぶ者あり）そうしたら、水津さんの言われるように、より分かりやすいよねと言われるところにはなると思います。モニターの関係はよろしいでしょうか。（「はい」と呼ぶ者あり）次の市民懇談会につきまして、ここに議会から市民懇談会を開きたいというところが入られるようにという話を以前しました。具体的に、実施要綱の第2条の3項、前2項の規定にかかわらず、議長が必要と判断したときは、懇談会を開催できるものとしますと。ここの2行ですが、これを入れたいと思いますがいかがでしょうか。この書き方でよろしいでしょうか。問題がなければ、要はこちらからも市民懇談会を開くことができるということを入れるということです。次のページの最後に、この要綱は令和2年何月何日から施行しますということになりますが、これは、現実には、うちで決定した日でいいんですか。この日にちはどういうふうになりますか。

島津議会事務局主査 実施要綱は議長の決裁になりますので、それが下りた日ということになります。今日の決定に従いまして、手続としては事務局で起案をして、議長に見ていただいて、了解を頂けたら、その日というふうになります。

吉永美子委員長 はい、分かりました。うちは決定だけさせていただいて、市民懇談会実施要綱はこのように変更したいと思います。よろしいですか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）

長谷川知司委員 戻ってすみません。モニターの募集の推薦書、企業、団体からの推薦書ですね。これはうちがいろんな案内を出すときに、当然本人さんにも出すんですけど、推薦された団体様にも、案内を同じように出さんといけんと思うんですね。こういうことをしておりますということをやっぱり推薦された団体さんにも案内を出す。あるいは団体の出し方としては二通りあるんですね。推薦団体に全て通知して、推薦団体か

ら推薦者にお知らせするというのが一番いいんですけど、そういうのが複雑になったらいけませんので、両方に出すという場合があると思うんですよね。そうしたときに、このメールアドレスの誤解を解くために、被推薦者のメールアドレスと推薦団体のメールアドレス、それを両方書いていただいたほうがいいかなと思います。そうすることによって両方に案内を出すということで、より確実な通知が行くと思います。

吉永美子委員長 団体は全て持っているかどうかというのが、ちょっとクエスチョンはありますが、例えば消防団とか持っているのかな。事務局はありますけど。皆さんはどうか、団体のメールアドレスも入れるということですね。

長谷川知司委員 案内をどういう形で出すかというのが大事だと思います。ただ、被推薦者に出すということであれば、推薦をした団体には動きが見えないわけですね。だから、普通は推薦した団体にメールを送って、そこから被推薦者に送るとというのが、より良いやり方なんです。今のこの推薦書の様式を見ますと、そこがちょっと不十分のような気がしたんで、案内をどちらに出して、どっからどうする。一番良いのは両方に出すのがいいと思いますけれど、そのためには推薦団体のメールアドレスも書いていただいたほうがいいかと思います。

吉永美子委員長 今の御意見については委員の皆さんいかがですか。

杉本保喜委員 今、長谷川委員が言われるように、団体のほうに推薦をお願いするわけだから、その後のことを考えたときには、長谷川委員が言われるような形のほうが良いと思うんです。それからもう一つは、翌年度に引き続きこういうようなことをやるにしても、その団体さんに、うちの議会の動きを理解してもらうということにつながっていくと思いますから、私は良いと思います。

吉永美子委員長 ほかの方はいかがですか。団体にも出す。そして団体から推薦いただいた個人にも出すということですね。団体については誰誰様にも送っておりますということを付け加えればいいですね。そうすると両方に行っていますということが分かりますので、それでよろしいですか。そのメールアドレスを入れてもらうというのもあったほうがよろしいで

しょうか。そうなってくれば必要となってくるという考え方ですね。
メールアドレスを2か所ほど、そして案内も個人と団体に行くということに決定したいと思います。委員会について、その他はありますか。「なし」と呼ぶ者あり) ないようですので、本日の広聴特別委員会を閉じます。

午後0時5分 散会

令和2年4月24日

広聴特別委員長 吉 永 美 子